

あけの

伊勢市立明野小学校
 伊勢市小俣町明野 1939
 校長 伊豆 敏
 電話 24-5171
 FAX 24-5172
 E-mail
 akeno@el.ise-mie.ed.jp

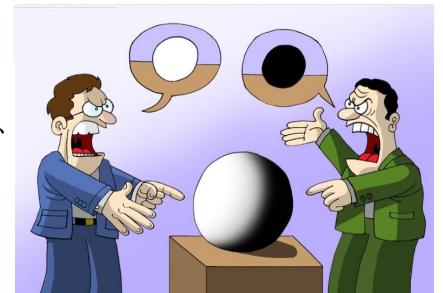
学校教育目標 「心身ともに健康で、個性豊かな実践力のある子どもを育てる」

～ 固いさつ ぞうじ へんきょう 「あそべ」をがんばろう ～ いじめをなくそう ～

◇Justice: What's The Right Thing To Do? (正しいことは何か?) ◇

ハーバード大学のマイケル・サンデル教授の有名な講義の一つに「Justice: What's The Right Thing To Do?」があります。講義の中で「1人の命を犠牲にすれば、5人の命が助かる場合、1人の命を奪うことは正義か?」など、サンデル教授は学生たちに色々な難問を繰り出します。学生たちは自分たちの立場や価値観、道徳的根拠から自分たちなりの答えを出していきませんが、サンデル教授の難問に答えていけばいくほど、その答えの多くが矛盾していることに気づいていくことになります。つまり、「何が正しくて、何が間違っているのか」という問題は必ずしも簡単に白黒つけられるものではないことがわかってきます。

人と人が何か物事を進めようとしたり決めようとしたるとき、意見や考え方の違いで対立が生じることがあります。その多くは、真実は1つでも、立場の違いからその捉え方が違うことがよくあるからです。



画像 (<http://www.cartoonmovement.com/>)

子ども同士のトラブルも、大人の職場で起きている議論も、国同士の対立もそれぞれの言い分があり、それぞれの立場に立って考えるとどちらも正しいので仕方ありません。しかし、大切なことは言い争いをすることではない

ということです。対立して互いに批判することが目的なのか、それともお互いの考え方を理解し少しでも解決するように物事を推し進めることが目的なのか。そして、「あなたは白、私は黒、いろいろな考え方があるよね」で済む話なのか、それとも「お互い見え方が違うんだね、じゃあどうしようか?」の話をしなければならないのか、そういったことも大切なことです。

明野小学校の子どもたちには、人となにか意見や考え方が食い違ったりトラブルになったりしたとき、自分の主張ばかりするのではなく、相手の立場も含めて物事を考え、解決していくようになってほしいと思います。

現在、明野小学校では、子ども同士でうまくいかないことが起こった時に学校から保護者へ連絡すると、「うちの子が悪かったんでしょ?」と、まず自分の側に責任があるのではないかと謙虚に考えてくださることは、とてもありがたく感じています。保護者同士で、そう考えてくださると解決がとても早くできますし、解決後も子どもたちの心がスッキリします。また、トラブルそのものよりも、その後の解決にどう学校や保護者が関わっていくかが大事であるということを十分に理解していただいていることにも感謝しています。引き続き子どもの意見も十分聞いていただきながら色々な視点、角度で物事を考えられるようアドバイスをお願いしたいと思います。

◇学校水泳&自由水泳◇

6月24日(月)から学校水泳が始まりました。貴重な水泳の時間は体力や泳力・運動能力を向上させ、水の危険性から身を守る力を身につけるうえでとても大切です。子どもたちは少し寒そうにしていますが、楽しい中にもまじめに取り組んでいました。7月24日(月)から始まる自由水泳も子どもたちが楽しみにしています。今年度も安全に実施できるよう、保護者の方々には監視当番でお世話になります。どうぞよろしくをお願いします。



◇明野小学校創立40周年記念航空写真の申し込みについて◇

明野小学校創立40周年を記念して全児童に無料で人文字を撮影した航空写真入りの記念品(下じき)を配布します。なお、下じきとは別に全校児童の集合写真や学校周辺の航空写真を販売することとなりました。7月22日・23日の懇談会で校内に掲示されている写真をご覧ください、購入を希望される場合は、後日配布される封筒により申し込みをお願いします。

◇令和元年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」◇

5月30日発行の学校だよりNo.2でもお知らせしましたが、6月9日(日)に「よい歯の児童生徒」と「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の最優秀賞の表彰式がハートプラザみそので行われました。明野小学校では松島彩音さん(2年)、高橋愛依さん(2年)が表彰されました。おめでとうございます!



↑2年 松島彩音さん ↑2年 高橋愛依さん

なお、学校だよりNo.2で、3年生の「西谷莉央奈さん」のお名前を、誤って「西岡莉央奈さん」と表記してしまいました。訂正してお詫びいたします。

◇必ずお読みください◇

1 スポーツ飲料等について

これまで子どもたちに水分補給のためにお茶を持たせていただいておりますが、今後ますます暑い日が続くと考えられますので、途中でお茶を飲みきることのないよう、十分な量のお茶を持たせていただくとともに、7月～9月は適切に塩分も補給できるスポーツ飲料等も持ってきていただくことも可能となります。詳しくは「6月保健だより～特別号～」をご覧ください。

2 運動会について

○保護者駐車場について

- ・昨年度より、保護者用駐車場を設けないこととしました。徒歩又は自転車でお越しください。
- ・高齢のご家族やたくさんの荷物等のために、どうしても車を利用しなければならない場合は、総合体育館南側駐車場を一時駐車場として使用できますが、ご家族や荷物等を降ろした後はご自宅へ戻っていただき、再度、徒歩または自転車でご来校ください。ただし、予備日に運動会が開催となった場合は、総合体育館では大会が行われることに伴い、総合体育館の駐車場は使用できないため、一時駐車場の駐車場はありません。

○運動場の観覧席、場所とりについて

- ・くじにより決まった順番に従って、「テント席」「シート席」の場所をとり、設営していただきます。「フリー」はテント席・シート席の場所とりが終わった後、空いているところでの場所とりになります。1家族につき、テントは2.5m四方、シートは2m四方程度までの大きさでお願いいたします。上記規格外のテントにつきましては、区画に収まるサイズに縮めていただければ構いませんが、そうでない場合は、「フリー」での申し込みになります。
- ・テントなど大きな荷物は運動会前日の夕方18時までに体育館へ搬入してください。

○観覧時のマナーについて

- ・明野小学校の敷地内は喫煙・飲酒厳禁です。「学校教育としての運動会」という趣旨をご理解ください。
- ・お弁当をはじめ、各家庭で出たごみは各自でお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

※詳細につきましては、後日ご連絡させていただきます。

【審査員講評】

○小学校低学年 最優秀 明野小学校2年 松島 彩音

しっかりした顔の表現がピシッとした輪郭線で描かれています。ただ輪郭線は柔らかく見えるよう茶色で線描されていて暖かく見えます。肌の色は明暗をうまくつけ変化に富んでいます。髪の毛は、ただ黒く塗るだけでなく、茶色や黒色の線描を何度も重ねていて充実した色になっています。大きな白い歯も魅力的です。

○小中学校特別支援学級 最優秀 明野小学校2年 高橋 愛依

画面いっぱいに人物がしっかりと描きられています。肌の色も髪の毛の色も服・背景もしっかり丁寧に着色されています。口も大きく描かれていて動きがあります。歯も丁寧に描かれていて着色も丁寧にされています。人物の肌色のまわりを暗い色で着色して、人物が浮き上がるようにうまく構成されています。

学校の様子「トピックス」や「学校だより(カラー版)」、1年間の行事予定、今日の給食などは、伊勢市立明野小学校のホームページもぜひご覧ください。